

ヴァイオリンとピアノの為の フランス音楽へのいざない

～フランクからドビュッシーまで～

Program

C.フランク ヴァイオリンとピアノのためのソナタ

C.Franck Sonata Pour Piano et Violon en La majeur

G.ルクー ヴァイオリンとピアノのためのソナタ

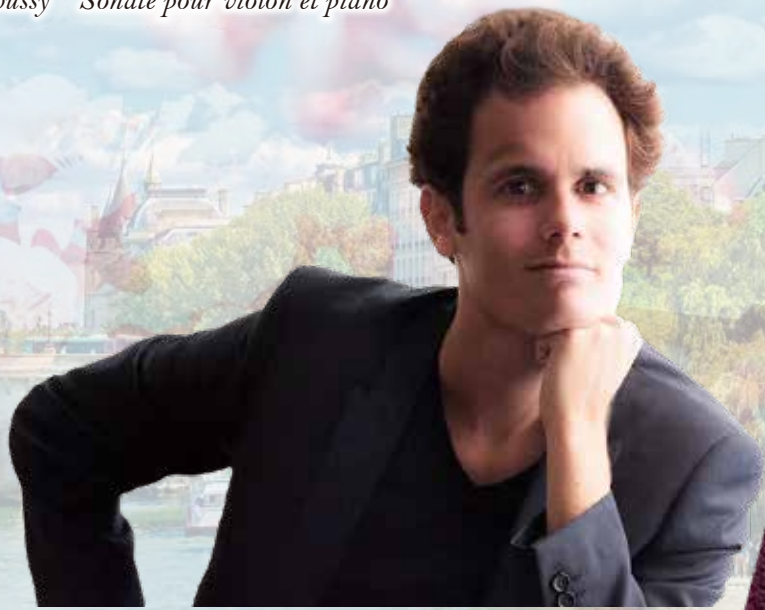
G.Lekeu Sonate pour piano et violon en sol majeur

E.ショーソン 詩曲

E.Chausson Poème op.25

C.ドビュッシー ヴァイオリンとピアノのためのソナタ

C.Debussy Sonate pour violon et piano



Piano パオロ・リグット



Violin 柴田由貴

日時

2024年4月7日(日)

14時30分開演 14時開場

場所

京都青山音楽記念館
バロックザール

入場料 前売り2,500円 当日3,000円 [全席自由]

※未就学児の入場はご遠慮ください。 ※チケットのキャンセル、変更は致しかねます。 ※会場での録音、録画はご遠慮ください。

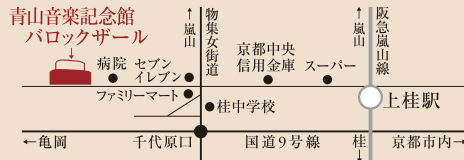
チケットお問い合わせ、販売

弦楽器クレール TEL:072-763-2078
10:00~18:00 (火・祝日休)

青山音楽記念館 TEL:075-393-0011
9:30~18:00 (月・火休)

チケットぴあ:Pコード:254701
チケット発売日:2023年12月20日(水)

主催:柴田由貴 後援:関西桐朋会



阪急電車嵐山線「上桂」駅下車西へ300メートル
ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

バロックザール
Barocksaal
京都 青山音楽記念館

お問い合わせ:tel.075-393-0011 9:30~18:00 月・火休館
〒615-8282 京都市西京区松尾大利町9-1 <https://barocksaal.com/>



ヴァイオリンとピアノの為の フランス音楽へのいざない

～フランクからドビュッシーまで～



今回、～ヴァイオリンとピアノの為のフランス音楽へのいざない～と題して、フランクに縁のあった作曲家、ルクー、ショーソン、ドビュッシーを演奏します。フランクの弟子のヴァンサン・ダンディが設立したパリのスコラ・カントルム音楽院で、私とパオロは共に学びました。新型コロナのパンデミック前の2019年に、大阪でデュオコンサートをし、それから約5年経ち、やっと来日が叶います。詩的なフランス音楽の物語を楽しんで頂きたいと思います。



プロフィール

Profile

柴田由貴(ヴァイオリン)

Yuki Shibata

桐朋女子高校音楽科卒業後、渡仏。パリ市国立音楽院にてフランス国家演奏家資格取得。スコラ・カントルム音楽院ソリスト課程にて研鑽を積む。国際コンクール多数受賞。

これまでに和波孝禧、山本裕樹、千々岩英一、ジャン=ピエール・ヴァレーズ、パトリス・フォンタナローザの各氏に師事。令和4年度日本演奏連盟ニューアーティストシリーズに選出され東京オペラシティにてリサイタル開催。2021年より個人の厚意によりH・アマティ(1720年製)を貸与されている。



パオロ・リグット(ピアノ)

Paolo Rigutto

音楽家一家に生まれ、6歳よりピアノを始める。パリ国立高等音楽院にて審査員満場一致で入学。

様々な音楽祭に招かれ、ソリストとして活躍、ラジオ・フランス、フランス・ブルー、フランス・ミュージックなどのメディアに多数出演。

室内楽奏者としてもフランス内外で活動している。最近ではフィリップ・エルサント作曲のヒースクリフをブルーノ・リグット氏との2台ピアノで世界初演し、好評を得る。クレティユ・マルセル・ダディ音楽院にて教鞭を取っている。



パオロ・リグット ピアノマスタークラス

2024年4月3日(水)~6日(土)大阪府池田市にて開催予定。
受講希望の方は、弦楽器クレール(TEL 072-763-2078)までお問い合わせ下さい。